

ハイキング部だより



第219回

令和4年(2022年)4月30日(土)～野田の藤鑑賞ハイキング

コース:野田駅～下福島公園～堂島大橋～中之島通り遊歩道～
中之島緑道～中之島公園バラ園～中之島公園芝生広場～
中之島公園剣先噴水～大阪天満宮～JR天満駅(約7キロ)

参加者 17名

第219回ハイキングは計画を変更して1日繰り上げ4月30日(土)に実施しました。昨日の土砂降りの雨がからりと上がり五月晴れの絶好のハイキング日和となりました。参加者17名。今回は緒方さんの友達の太原(おおはら)百合さん(神戸市東灘区御影在住、愛媛県出身)が初参加でした。

10時JR野田駅をスタート、すでに「藤まつり」が終わり花も散っているという情報なので極楽寺、恵比寿神社、天神社、春日神社は寄らずに下福島公園に向かいました。藤棚は沢山ありましたが花は残念ながら終わっていました。この「野田ふじ」は今から600年前からその美しさで知られ室町幕府二代将軍足利義詮が詠んだ歌が有名で野田の地名が全国的なものとなったと言われています。「吉野の桜、高尾の紅葉、野田の藤」は日本三大名所と言われています。

下福島公園を後にして堂島大橋を渡り中之島公園を目指して歩きました。大阪国際会議場、リーガロイヤルホテル大阪、日本銀行大阪支店、大阪市役所、中央公会堂を過ぎ難波橋のところから中之島公園のバラ園に入りここで昼食にしました。バラ園には「プリンセス愛子」など赤や白など沢山のバラが咲いており、大勢の客で賑わっていました。食後バラをバックに写真を撮り、公園の端まで行き噴水を見たあと天神橋を渡って大阪天満宮に向かいました。参拝のあと折角なので隣にある寄席の「繁昌亭」を見たあとJR天満駅に向かう人、地下鉄に向かう人に別れ解散しました。



中之島公園のバラをバックに



下福島公園の藤、花は散っていて葉を觀賞



中之島公園のバラをバックに



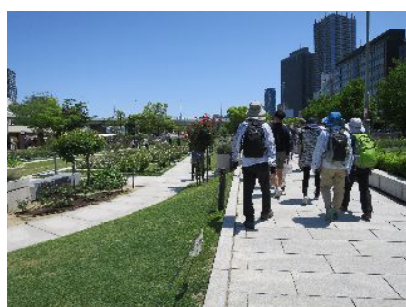
下福島公園の藤棚



咲いていたらこんな様子



中之島緑道



中之島公園バラ園



中之島公園バラ園で昼食



中之島公園のバラをバックに



中之島公園バラ園



中之島公園バラ園



昼食を済ませ出発



中之島公園芝生広場



中之島公園剣先噴水



大阪天満宮 表大門



大阪天満宮



天満天神繁昌亭

第219回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 野田の藤鑑賞ハイキング ～

日 時:令和4年4月30日(土) 10時 JR環状線「野田駅」集合

コース:野田駅～極楽寺～恵比寿神社～下福島天神社～下福島公園～
春日神社～福島駅(約7キロ)

「野田藤」発祥の地である大阪市福島区では、「のだふじの会」の方が熱心に区内・区外の多くの藤を観察し、色々と研究されています。藤(ふじ)のつるをはい上らせ、たくさんの花房(はなぶさ)が垂れ咲くようにした『藤棚』は見応え抜群です。何とも言えない艶(あで)やかさと藤の花がもつ甘い香りに包まれ、自然と見る人を魅了します。



野田の藤



下福島公園



極楽寺



恵比寿神社